

(別紙3)

地球温暖化対策計画実施状況報告書の概要(公表用)

1 事業者の概要

法人名 代表者名	榎本機工 株式会社 代表取締役 榎本 良夫	市内の 主たる住所	神奈川県相模原市緑区町屋1-1-5
主たる事業の内容	鍛圧機械製造・販売		

2 計画期間

令和 4 年度 ~ 令和 6 年度

3 報告対象年度

令和 4 年度

4 報告対象年度における温室効果ガスの排出の状況

基準年度 排出量	115 t-CO ₂	報告対象年度 排出量	123 t-CO ₂
排出削減量	-8 t-CO ₂	報告対象年度 排出削減率	-7.4 %
(原単位を設定した場合)報告対象年度原単位排出量削減率			%

5 報告対象年度における温室効果ガスの排出の状況に関する説明

<p>本年度は策定した計画通り相模原市の補助金を活用して高効率照明設備の導入とデマンド監視等による節電対策を行い、温室効果ガスの排出削減を図った。</p> <p>しかしながら主に以下の三つの要因により排出量が基準年度から増加してしまった。</p> <p>空調設備の更新時期がR4.11月であったため、本データでは効果が最大限反映されていない。</p> <p>数値の基準である令和3年度と比較して令和4年度は受注が増加し、稼働時間があがってしまった。売上高は66,900万円から116,400万円に増加している。</p> <p>R4.5月以降7名の人員増があり、令和3年度には稼働していなかった社員向けの寮及び借り上げ住宅が稼働したことで、電力・ガスの使用量が増加してしまった。</p> <p>以上より、本年度の温室効果ガスの排出は基準年度から増加してしまったが、排出削減に向けた取り組みは継続して行っており、次年度以降は最大限の効果が現れる見込みであるもの。</p>

6 温室効果ガスの排出の抑制等を図るために実施した措置の内容

措置の内容
高効率照明設備の導入 榎本機工(株) 組立工場、製缶工場に設置
生産性向上、 デマンド監視等による節電対策

7 その他地球温暖化対策の推進に寄与する取組等

<p>・作業工程における無駄やロスを減らし、不要な機械の稼働を避け、CO₂排出量の削減に励んだ。</p> <p>・天井照明のこまめな消灯など、会社・社員が一体となり意識改革を進めた。</p>
--